災害に備えて

東日本大震災から半年

平成 23 年 3 月 11 日 14 時 46 分、太平洋三陸沖で発生した「東北地方太平洋沖地震」は、マグニチュード 9.0 という国内観測史上最大規模の地震を引き起こし、東日本を中心に甚大な被害をもたらしました。

1 万 5 千人を超える死者や現在も行方不明となっている方も 4 千人以上と今なお捜索活動が続いています。沿岸地域では建物が津波によって壊され流されていく様子を、テレビなどでご覧になり、恐怖を覚えた事と思います。

また、今回の災害では地震・津波の自然災害の他に福島原子力発電所が被災し「原子力災害」をもたらしたことで、多くの住民が避難を強いられ、辛い状況が続いております。

「俱知安町」では、これまで多くの犠牲者を出す大きな自然災害に至った記録はなく、災害のない安全な町であることが分りますが、『災害は忘れた頃にやってくる!!』ものと日頃から認識し、もしもの時に備えておきましょう。